

第1回「ラウンドテーブルしが」事業概要について

1 趣 旨

NPOと行政が協働して定期的に話し合いの場（会議）を設定し、それぞれが対等の立場で一定のテーマに関する意見交換や課題抽出を行い、互いの理解を深めると共により良い協働の推進を図る。

2 日 時

平成17年6月2日（木） 10:00～12:00

3 会 場

大津合同庁舎 7階多目的室

4 テーマ

「公共事業におけるNPOと行政との協働」（分類：土木、交通）

道路・河川などの公共事業において、これまでのNPOおよび行政の取組経験に基づき、協働を進めていく上での課題や改善すべき事項について話し合い、今後のより良い方向を探る。

5 出席者

(1) NPO関係者

先にテーマを提示し公募により参加者募集を行う →10名程度

（申込用紙にテーマに関する参加への思いや考え等を記入のうえ提出し、趣旨に沿った参加であるかの事前確認を行う）

(2) 県職員

土木交通部関係職員 →数名

(3) 世話人

行政と協働して会議を運営するNPO関係者 →5名程度

(4) 事務局

県民文化課NPO活動促進室

6 運 営

(1) 世話人がコーディネーターとして、双方にとってより良いものとなるような建設的な意見を中心にラウンドテーブルの進行を行う

①テーマに関する意見交換や課題の抽出

②意見の偏りや認識の違い等の調整

(2) 協議における留意点

①参加者へのルールを設定

・発言された意見は必ず聞くこと

・紋切り型の批判や要求はしないこと

・互いの立場を理解すること

・決め付けはしないこと

②協働を基本とした意見提出

③結論を出すのではなく、課題の抽出に重点を置く

④会議録（無記名による要点筆記）の作成と公開（HP：協働ネットしが）

(3) 運営順序

①開会の言葉、自己紹介（世話人） →5分

②自己紹介（NPO関係者、県職員、事務局） →5分

③趣旨、運営説明（世話人） →5分

④話題提供（事務局・土木交通部） →10分

⑤協議（世話人運営） →1時間20分

⑥意見の整理（世話人） →15分